



「辻よし子と歩む会」

☎ 190-0154

あきる野市高尾 182-1

電話 & FAX : 042-596-4569

e-mail : kusasigi@nifty.com

共同代表 : 柏倉倫子・岩田純子

「辻よし子と歩む会」ホームページ **小さな声に耳をすまし、大きな力にひるまず、コツコツと手作りの政治を!**
http://www.geocities.jp/yt_ayumukai/

人権を大切にす社会へ 一歩前進

～性別記載削除の取り組みについて～

くさしぎ・草の根市議と市政を考える会では、昨年9月に「本当の自分を取り戻すために」というタイトルで性同一性障害の当事者のIさんからお話を聞く学習会を開きました。その中で、「少数者にとって生きにくい社会のしくみ」が様々なあることを知り、少しでも何か解決できることはないかと話し合いました。

その一つとして、市役所で提出する書類の「男・女」の記載欄のうち、不必要なものを削除してもらい取り組みをおこないました。昨年10月に当事者のIさんと私たちのメンバーで市役所へ行き、不必要な記載欄は削除できないか、担当課長と話し合いました。

その結果が先月出され、関連する書類427通を各課で見直し、251通の書類から「男・女」の記載欄が削除されることになりました。「小さな声」に耳を傾け、尽力してくださった市職員のみなさんに感謝したいと思います。

今回、「男・女」の記載欄が残された書類については、さらに検討を進めるつもりです。



民主的な議会にするための公開質問状

12月議会に「くさしぎ・草の根市議と市政を考える会」が提出した陳情の委員会審議の中で、耳を疑うような発言がありました。

私たちの陳情内容は、深沢川の砂防工事について、ミソゴイの営巣地を含む貴重な自然環境を守るために、今後予定されている区間の工事について、専門家を交えて検討して欲しいというものでした。これに対し、「仮に工事を中止して何かあった場合の責任はどうか」と議員が質問し、市側は、陳情した市民にも賠償責任がかかってくる場合があると答えました。陳情は、市民が議会に参加する大切な手段であるだけに、陳情を出した市民を萎縮させる、このような発言を看過することはできません。

そこで、あきる野市と議会に公開質問状を出しました（質問内容はHPに掲載）。これに対し、市は、「(工事の)最終的な判断は、行政側にあり、一義的に責任があることは存じております」とし、議会での発言は、「要望者等への批判などがあると考えたもの」だったと回答しました。

誠実な回答とは言えませんが、回答通りであったとすれば、議会での答弁が誤りであったことを認め、きちんと訂正して欲しいと思います。

市民のつばやき (その3)

子育てしながら、学べる公民館に……

25年前に立川から越してきた私(子持ち主婦)は、友達を作りたくて公民館に行き保育付きの講座がないか尋ねてみました。職員は「ここはお母さんも働いていて、保育園利用者が多いから、託児付き講座はないですね」とつれない返事。仕方なく私は立川市の公民館に通い続けて、今も多くが立川の友人です。当時の仲間たちは、地域で高齢者を支える事業を展開したり、女性の本を出版していたりと多士済々。立川の男女共同参画を支える人材の宝庫にもなっています。さて、今はどうだろうと公民館に問い合わせると、今も保育付き講座は「家庭教育」のみとか。砂川町(現立川市)の教育委員長を務めた故砂川千代さんは「公民館は民主主義を学ぶ場。保育付きは当たり前」と言っておられました。もったいなくないか、あきる野市。(H)

「集団的自衛権」って？



「集団的自衛権の行使」とは、「戦争のできる国になる」こと

集団的自衛権とは、なんでしょう？ 政府は、次のように言っています。

「自国と密接な関係にある外国に対する武力攻撃を、自国が直接攻撃されていないにもかかわらず、実力をもって阻止する権利」

つまり、よその国の紛争に武力を行使するということであり、「国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。」と書かれた憲法9条に、明らかに違反します。

そのため、歴代の自民党政権も、憲法9条のもとでは「集団的自衛権」は認められないという判断をしてきたのです。

それを強引に変えようとしているのが、今の安倍政権です。



集団的自衛権は、戦争を始めるための口実

アメリカがベトナム戦争を始めたとき、旧ソ連がチェコに侵入したとき、いずれも集団的自衛権が名目でした。もし、日本が集団的自衛権の行使を認めることになれば、アメリカが他国に軍事介入したとき、日本の自衛隊も戦地に送り込まれることになるでしょう。それはまさに、日本が戦争を始めるということです。



安倍政権の動きに対して、危機感を募らせる市民が増えています

●集団的自衛権の行使を認める「解釈改憲」に反対、あるいは慎重な対応を求めて、全国で59の地方議会が、政府に意見書を提出しました。東京都では、小金井市議会が意見書を出しています。

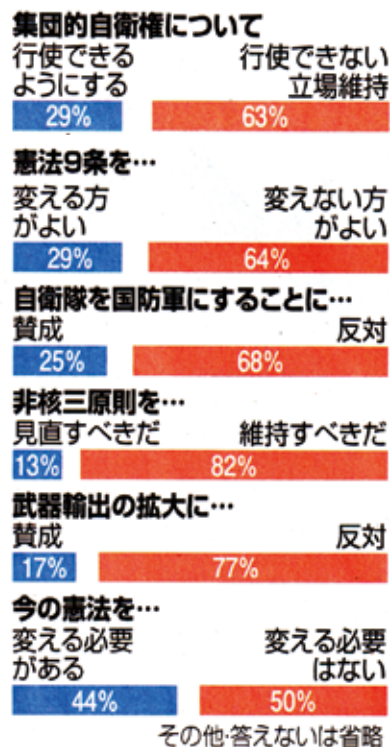
●世論調査でも、行使容認反対がさらに増え、63%に達しています（下記の棒グラフ参照）。



9条がノーベル平和賞の候補に！

「戦争の放棄を定めた憲法9条をノーベル平和賞に」と願って神奈川県の主婦・鷹巣直美さんが始めた取り組みが広がり、憲法9条が2014年のノーベル平和賞の正式な候補として、ノルウェー・オスロのノーベル委員会に受理されました。

朝日新聞による
世論調査
(2014.4.7)



3月議会 各会派の賛否

(○は賛成、×は反対)	自民党 志清会	市議会 自民党	政和会	公明党	民主党	共産党
H 26 年度 一般会計予算	○	○	○	○	○	×
H 26 年度 国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	×
H 26 年度 後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	×
H 26 年度 介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	×
陳情：地方自治第 124 条改正についての意見書	×	×	×	×	×	×
議案：H 25 年度 一般会計補正予算（第 8 号）	○	○	○	○	○	○

◇◇辻よし子・プロフィール◇◇

1960年生まれ。小学校教員を経て、ボランティアとしてタイの農村教育に関わる。その後、老人介護施設で働きながら、「川原で遊ぶ会」を中心に、市内の環境保全活動に取り組む。3.11以後、新たに脱原発の市民活動を始める。2000年～平井川流域連絡会委員、2009年～あきる野市自然環境調査員。2013年、市議選に立候補、惜しくも次点。現在、夫、高2・中1の息子と草花に暮らす。

「辻よし子と歩む会」

会員募集中！

年会費：1,000円（カンパ歓迎！）

郵便振替

加入者名 辻よし子と歩む会

口座番号 00140-9-430053

ゆうちょ銀行（店番）〇一九（ゼロイチキュウ）店（019）

当座 0430053